

きかせてください！

もちのお話

NO 9



お餅を食べるとほっとしませんか。

日本のスローフードであるお餅は食べる人の心まで温かくやわらかくしてくれる気がします。日本人のハレ食だったお餅も近年は食べる機会が少なくなっています。

皆さまから餅にまつわるいろんな話をおきかせいただきありがとうございます。

*

☐新潟県阿賀町 伊藤様♥

我が家では、毎年暮れに臼とキネでモチをついています。モチつき機を買ったこともありませんが、「手つきにはかなわないね」ということで一度使っただけで終わりました。夫があと何年モチをつけるかわかりませんが、夫婦で仲良くモチつきを楽しんでいきますと思います。

☐千葉県

匿名様

今は亡き義母は、たいへんお餅の好きな人で、お正月には古里の九州大分のお雑煮を作っていました。その義母の影響で我が家も毎年お餅を作ります。以前は私の父が作ってくれたくるみが登場し、くるみ餅になったものですが、今はその父も歳をとってしまい、くるみをするのが難しくなっていました。ずっと食べたいと思っていたくるみ餅に、今日出会えてなつかしく、うれしく完食させていただきました。餅は私にとって、なつかしく、やさしい、そんな食べ物になっています。それに気づきました。ありがとうございました。



☐仙台市

佐藤様♥

餅といえば、ぼた餅ときねつ

き餅が小さい頃の思い出です。

母親が小豆をやわらかく煮て黒砂糖で味をとったあんこのぼた餅で、手のひらの半分もありました。きねつき餅は朝早く静かな中をつくものからです、ご近所に今日は餅をついて、お祝い日と知らせるような良き日でしたね。

*

☐東京都葛飾区

尾沢様♥

なつかしい昔を思い出しながら食べました。今って、季節の行事って少ないですよネ。

*

☐岩手県北上市

山田様♥

祖母が作ってくれたヨモギ餅を干して乾燥させ、食べる時には油の引いたフライパンで焼いて食べたお餅・・・なつかしいです。作り方を習っておけば良かった・・・



☐宮城県石巻市

武山様♥

お正月には、三食あんこ餅でOKなくらい餅が大好きです。



☐茨城県水戸市

栗田様♥

「おもち」というと亡くなった祖父を思い出します。「おもち」をつくために年末の28日には朝4時に起きます。釜で炊いたもち米を冷まし易くするため、早起きです・・・子供だった私は、妹たちと「のす」のお手伝い。四角くするのに、上手く角までいかなかったり、ぼこぼこだったり・・・(笑)できあがったお餅をすぐにみんな食べました。私たちは祖母の手造りのあんこのお餅。祖父だけ大根に醤油を入れたお餅。子供の私には大根もちはピリッと辛い大人の味でした。